

# 令和元年度施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち			
施策名	ごみの減量化とリサイクルの推進			
第4次総合計画後期基本計画	18/19	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	現在の便利な生活を支える大量生産・大量消費・大量廃棄というライフスタイルから、ごみの減量化、リサイクルの促進を進め、地球環境にやさしい持続可能な循環社会への転換を進める。 そのために、各家庭や事業所の取り組みに対する支援や情報提供を充実させ、分別収集による資源回収の実現に向けたシステムの導入を図る。また、3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進のための市民・事業者の自主的な取り組みを促進し、ごみの減量化・資源化を進め、環境負荷の少ない社会の構築を目指す。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	6,721,000	6,521,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
ごみ減量及び資源化推進事業	市民衛生課	C	拡充	現状維持	6,721,000	6,521,000	-200,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	ごみ減量及び資源化の推進計画策定に伴い、リユースイベント「ええもんクルっと市」の開催などによりごみの減量化をすすめていく。「ええもんクルっと市」については、令和元年度に初めて実施したが今後も定着させたい。また、食器以外にも衣料品や子ども用品についての拡充を検討する。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち			
施策名	環境問題への取り組み強化			
第4次総合計画後期基本計画	20/21	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民一人ひとりの地球環境に対する意識の向上と、環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成を目指し、市民、事業者、行政が連携を図りながら各種事業を展開する。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	38,153,000	37,738,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
不法投棄防止啓発事業	市民衛生課	D	現状維持	現状維持	450,000	450,000			
美化運動事業	市民衛生課	A	現状維持	現状維持	18,320,000	18,500,000	+180,000		
環境施策啓発事業	市民衛生課	D	現状維持	現状維持	-	-			
生活環境保全事業	市民衛生課	A	現状維持	現状維持	19,156,000	18,664,000	-492,000		
地球温暖化対策推進事業	市民衛生課	A	現状維持	現状維持	227,000	124,000	-103,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	平成30年度に策定した「第二次環境基本計画」及び「第3次地球温暖化対策実行計画」、また、令和元年度に策定した「ごみ減量と資源化の推進計画」の進捗管理をしていくことで、市民一人ひとりの地球環境に対する意識の向上と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成を目指していく。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち			
施策名	自然環境(緑地)の保護			
第4次総合計画後期基本計画	22/23	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	自然環境の保全に努めるとともに、総合公園やスポーツ公園の整備において地域の自然と調和した新たな都市景観を創出するなど美しい景観の形成を図る。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	402,161,000	382,276,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
香芝総合公園整備事業	都市計画課	A	現状維持	現状維持	2,836,000	451,000	-2,385,000		
香芝市スポーツ公園整備事業	土木課	B	現状維持	現状維持	369,125,000	381,825,000	+12,700,000		
街区公園・親水緑地整備事業	土木課	A	現状維持	現状維持	30,200,000	-			

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	「総合公園整備事業」は、令和元年度に平川商事(株)との和解に伴う履行が完了した。今後は公園の整備に関する方向性について、具体的な検討が必要。 「香芝市スポーツ公園整備事業」は、広域避難地としての防災機能を併せ持つ自然環境と調和した公園施設(プール)の整備を図るものとして、重点的な事業進捗を図る。次年度は、引き続き事業用地の取得および造成工事を進める。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち			
施策名	住環境(景観)の保全			
第4次総合計画後期基本計画	24/25	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	違反広告物の啓発に努めるとともに、違反広告物追放推進団体による除却作業を推進することにより、美しい景観づくりに努める。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	130,131,000	185,247,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
屋外広告物規制事業	都市計画課	C	拡充	現状維持	549,000	103,000	-446,000		
街路美化推進事業	農政土木管理課	A	現状維持	現状維持	34,500,000	36,500,000	+2,000,000		
都市公園維持管理補修事業	農政土木管理課	A	拡充	拡大	66,395,000	113,687,000	+47,292,000	+46,900,000	
河川維持管理事業	農政土木管理課	A	拡充	拡大	28,687,000	34,957,000	+6,270,000	+6,000,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
都市公園維持管理補修事業	46,900,000	公園トイレ施設の更新工事のため。			
河川維持管理事業	6,000,000	関屋北(祇園荘)において、水路整備工事を行うため。			
拡大合計額	52,900,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	違反広告物の指導と啓発、並びに追放推進団体への協力依頼を継続し、住環境(景観)の保全に努める。公園施設の長寿命化計画に基づき、費用対効果が最大限に発揮されるよう、適切な施設の管理・更新を行う。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち			
施策名	上水道の整備			
第4次総合計画後期基本計画	26/27	ページ	部局名	上下水道部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	快適な水道サービスと安定した水道事業を目指して、安全でおいしい水を安定的に供給するとともに、環境に配慮した事業を展開する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	2,170,246,000	2,392,852,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
管末水道水質管理事業	工務課	A	現状維持	現状維持	440,000	440,000			
漏水防止対策事業	工務課	A	現状維持	現状維持	13,080,000	13,200,000	+120,000		
水道施設耐震化及び管路更新事業	工務課	A	現状維持	現状維持	344,955,000	509,989,000	+165,034,000		
応急給水施設資機材管理事業	工務課	A	現状維持	現状維持	992,000	1,007,000	+15,000		
経営健全化事業	業務課	A	現状維持	現状維持	1,757,961,000	1,815,455,000	+57,494,000		
業務委託適正化事業	業務課	B	現状維持	現状維持	52,766,000	52,715,000	-51,000		
お客さまサービス向上事業	業務課	B	現状維持	現状維持	52,000	46,000	-6,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業				コストの方向性が【縮小】である事業			
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由	* 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由	* 箇条書きで記載してください。
拡大合計額				縮小合計額			

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	今後の水道事業の2大ミッションは、「災害による被災を最小限にとどめ、被災した場合でも迅速に復旧できるしなやかな水道」「人口減少に比例して給水量が減少した状況においても、健全かつ安定的な事業運営が可能な水道」です。水道施設耐震化および管路更新事業は前者に、経営健全化事業は後者における基幹事業として極めて重要です。なお現在、奈良県および28市町村において県域水道一体化に向けた検討を行っており、この進捗によっては大きく広域化に舵を取ることも十分に留意することが必要と考えます。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	1 自然と調和した美しい住環境をめざすまち		
施策名	下水道の整備		
第4次総合計画後期基本計画	28/29	ページ	部局名 上下水道部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民生活に快適性をもたらし、本市の豊かな自然環境を守るとともに、河川の公共用水域の水質保全を図る。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	1,083,341,000	1,282,862,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
公共下水道管渠整備事業	下水道課	A	拡充	拡大	1,000,000,000	1,210,000,000	+210,000,000	+210,000,000	
下水道維持管理事業	下水道課	A	現状維持	現状維持	1,110,000	1,500,000	+390,000		
水洗化促進事業	下水道課	A	現状維持	現状維持	1,231,000	1,362,000	+131,000		
長寿命化下水道事業	下水道課	A	現状維持	現状維持	81,000,000	70,000,000	-11,000,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
公共下水道管渠整備事業	210,000,000	一層の普及率拡大を目指し、事業を実施するため			
拡大合計額	210,000,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	国(国土交通省・農林水産省・環境省)の統一マニュアルにおいて、10年程度を目途に汚水処理を概成させる方針が明示され、社会資本整備総合交付金において未普及対策が重点配分項目とされており、普及率が低い本市はこれを有効に活用することが賢明です。これにより事業費が増加することにはなりますが、生活環境整備等に大きく寄与する事業でその重要性は極めて高いと考えます。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	2 安心して、やすらぎを感じることができるまち			
施策名	災害対策の充実			
第4次総合計画後期基本計画	30/31	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	災害が発生したときの地域による自助、共助の確立の推進を行うとともに、自主防災組織を核として市民の防災意識の向上をほかり、防災力の強化を図る。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	13,642,000	75,118,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
防災意識啓発事業	危機管理室	A	現状維持	現状維持	1,975,000	1,505,000	-470,000		
防災用品等備蓄事業	危機管理室	A	拡充	拡大	2,500,000	5,540,000	+3,040,000	+3,040,000	
地域防災対策計画関連事業	危機管理室	C	現状維持	現状維持	8,515,000	8,089,000	-426,000		
消防団活性化事業	危機管理室	A	現状維持	現状維持	652,000	59,984,000	+59,332,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
防災用品等備蓄事業	3,040,000	ポータブル発電機、スポットクーラー、大型扇風機、LED投光機の購入費用			
拡大合計額	3,040,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<p>防災意識啓発事業: 出前講座等の継続した実施を通じて、「自助、共助」の重要性の啓発に努め、市民一人ひとりが防災の主体として活動していただける土壌作りに努める。</p> <p>防災用品等備蓄事業: 食料や保存水等の備蓄を継続しつつ、避難所の環境整備に資する非常用発電機や簡易空調の整備についても新たな計画を検討していく。</p> <p>地域防災対策計画関連事業: 各種団体との災害時応援協定の締結を検討するとともに、国の動向に従い、国土強靱化地域計画の策定に努める。</p> <p>消防団活性化事業: 国の動向に従い、消防団の救助能力の向上にハード・ソフト両面から努める。</p>
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	2 安心して、やすらぎを感じることができるまち			
施策名	災害対策の充実			
第4次総合計画後期基本計画	30/31	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	河川・水路の改修やため池を活用した貯留施設の整備を計画的に実施し、水害予防の推進を図る。 住宅耐震に関する補助制度の周知を図り、その活用から地震に強いまちづくりを推進する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	55,020,000	75,510,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
住宅耐震化啓発支援事業	都市計画課	C	拡充	現状維持	3,520,000	3,510,000	-10,000		
浸水対策事業	土木課	A	現状維持	現状維持	7,500,000	7,000,000	-500,000		
大和川流域総合治水対策事業	土木課	A	現状維持	拡大	44,000,000	65,000,000	+21,000,000	+21,000,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
大和川流域総合治水対策事業	21,000,000	基礎調査に基づき、畑地区のため池(3箇所)について詳細設計業務を行うため。			
拡大合計額	21,000,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	「大和川流域総合治水対策事業」は、基礎調査を行った畑地区のため池において、その活用により流域貯留浸透事業を実施し、水害予防の推進を図る。また、瓦口地区のため池においては、引き続き治水対策工事を行う。 「住宅耐震化啓発支援事業」は、広報誌等を活用し耐震化の啓発することで、無料耐震事業および耐震改修工事補助事業、耐震シェルター設置工事補助事業の周知を図り、木造住宅の耐震化率を向上させる。
---------	--



# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	2 安心して、やすらぎを感じることができるまち			
施策名	防犯活動の強化			
第4次総合計画後期基本計画	32/33	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	香芝警察署と地域安全推進委員との連携を密にした安全・安心なまちづくりを進めるとともに、市民全体による暴力を許さない社会づくりを推進することを目的とする。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	2,317,000	2,351,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
防犯意識高揚事業	生活安全課	A	現状維持	現状維持	1,353,000	1,355,000	+2,000		
生活安全推進事業	生活安全課	A	現状維持	現状維持	964,000	996,000	+32,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	子ども110番の家の旗設置世帯数の増加を目指した広報活動の実施を検討する。 香芝警察署と連携し、地域安全推進委員及び地域の防犯ボランティアとの関係強化に努める。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	2 安心して、やすらぎを感じることができるまち			
施策名	交通安全対策の強化			
第4次総合計画後期基本計画	34 / 35	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民参加型の交通安全活動を推進するとともに、放置自転車対策を進め交通環境を確保することで、総合的な交通安全対策を推進することを目的とする。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	112,978,000	113,828,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
交通安全対策啓発事業	生活安全課	B	現状維持	現状維持	1,671,000	1,800,000	+129,000		
自動車駐車場維持管理事業	生活安全課	C	現状維持	現状維持	10,138,000	10,523,000	+385,000		
放置自転車等指導・移動・保管事業	生活安全課	B	拡充	現状維持	6,602,000	3,485,000	-3,117,000		
自転車等駐車場維持管理事業	生活安全課	B	拡充	現状維持	94,567,000	98,020,000	+3,453,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	交通事故発生件数や交通死亡事故件数は減少傾向にあるが、引き続き交通安全啓発活動を実施し、交通死亡事故件数0を目指す。 市民が快適に利用できるよう、自転車等駐車場及び自動車駐車場の維持管理に努め、交通環境の確保に努める。 放置自転車等撤去台数の減少を目指した放置自転車等対策について効果的に実施する。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	2 安心して、やすらぎを感じることができるまち			
施策名	交通安全対策の強化			
第4次総合計画後期基本計画	34 / 35	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	通学路安全対策プログラムに基づく安全対策を実施し、あわせて市民参加型の交通安全活動を推進することにより、市民や児童の安全な交通環境を確保する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	5,700,000	5,700,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
交通安全施設整備事業	農政土木管理課	A	現状維持	現状維持	5,700,000	5,700,000			

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	通学路安全対策プログラムに基づく対策箇所について、関係機関との調整により速やかな対応を実施する。また、通学路における交差点の危険箇所については、車止め等の施設を設置することで信号待機時の危険に対し安全を確保する。
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	3 快適で便利なまち			
施策名	良好な新市街地の形成			
第4次総合計画後期基本計画	36/37	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	社会情勢の変化により発生する課題や市民ニーズに対応するため、バリアフリー化の促進や公共交通の充実、災害に強いまちなど、新たな視点に立ったまちづくりを進める。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	121,416,000	138,785,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
空家等対策関係事業	都市計画課	B	現状維持	現状維持	2,148,000	2,158,000	+10,000		
バリアフリー推進事業	都市計画課	A	現状維持	現状維持	268,000	9,627,000	+9,359,000		
既存道路バリアフリー化事業	土木課	A	現状維持	現状維持	104,000,000	104,000,000	-		
歩道等バリアフリー化事業	農政土木管理課	B	拡充	拡大	15,000,000	23,000,000	+8,000,000	+8,000,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
歩道等バリアフリー化事業	8,000,000	五位堂駅前から香芝1号自転車歩行者専用道路までの整備を行うため。			
拡大合計額	8,000,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	バリアフリー基本構想および特定事業計画について、これまでの整備内容の点検や評価等を踏まえた見直しが行われた。今後は社会情勢の変化や市民ニーズに沿って、本計画のもとバリアフリー化を推進する。
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	3 快適で便利なまち			
施策名	良好な新市街地の形成			
第4次総合計画後期基本計画	36/37	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	【市民課】町界・町名を整理することにより、居住する住民や来訪者の利便性の向上とわかりやすいまちづくりを進める。 【生活安全課】公共施設と市内各地域間の移動手段の確保に努め、市民の均等な移動機会の確保と外出支援による健康増進を図る
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	92,698,000	91,239,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
地域公共交通協議会事業	生活安全課	A	現状維持	現状維持	7,900,000	5,671,000	-2,229,000		
コミュニティバス運行管理事業	生活安全課	B	現状維持	現状維持	42,372,000	42,845,000	+473,000		
デマンド交通運行事業	生活安全課	B	現状維持	現状維持	42,249,000	42,546,000	+297,000		
町界町名整備及び住居表示事業	市民課	C	縮小	現状維持	177,000	177,000			

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	【生活安全課】香芝市地域公共交通網形成計画策定するとともに、策定内容に基づき市が運営する公共交通についての運行実施計画の検討を行っていく。 【市民課】自治会等から要望が上がれば住居表示審議会を開催し、事業について検討する。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	3 快適で便利なまち			
施策名	駅を中心とした拠点機能充実			
第4次総合計画後期基本計画	38 / 39	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	本市の特色である鉄道交通の利便性を活かし、「駅周辺地区」を地域の拠点として賑わいのある整備を推進する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	2,000,000	1,500,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
駅周辺整備事業	土木課	C	現状維持	現状維持	2,000,000	1,500,000	-500,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	鉄道事業者や関係権利者との協議により駅周辺整備に向けた具体的な対策案に基づき、費用対効果を十分検討しながら事業を推進する。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	3 快適で便利なまち			
施策名	道路整備の充実			
第4次総合計画後期基本計画	40 / 41	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	都市計画道路整備による幹線道路のネットワーク強化にあわせて、市民に密着する生活道路の整備・維持管理を計画的に進める。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	812,809,000	746,990,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
主要幹線道路整備事業	土木課	B	現状維持	現状維持	370,549,000	360,999,000	-9,550,000		
道路維持管理補修事業	農政土木管理課	A	拡充	拡大	115,526,000	131,000,000	+15,474,000	+16,000,000	
橋梁点検及び長寿命化修繕事業	農政土木管理課	A	拡充	拡大	12,000,000	26,000,000	+14,000,000	+14,000,000	
道路新設改良事業	土木課	A	現状維持	現状維持	314,734,000	228,991,000	-85,743,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
道路維持管理補修事業	16,000,000	市内全域において、路面性状調査を行うため。			
橋梁点検及び長寿命化修繕事業	14,000,000	2巡目の橋梁点検を実施するため。また、橋梁長寿命化に伴う橋梁修繕設計を行うため。			
拡大合計額	30,000,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<p>「主要幹線道路整備事業」は、関連する「香芝市スポーツ公園整備事業」や「環境施設整備事業」に合わせて、重点的な事業推進を図る。</p> <p>「道路維持管理補修事業」は、耐用年数を大幅に超え長期間更新していない道路路面に対し、今後は事後保全型の維持管理ではなく予防保全型の維持管理が必要である。そのため、市内全域において路面性状調査を行うことで路面状況等を把握し、適切な維持管理を行う。</p> <p>「橋梁点検および長寿命化修繕事業」は、長寿命化修繕計画(個別施設計画)に基づき、事業を推進する。</p>
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	地域福祉の推進			
第4次総合計画後期基本計画	42 / 43	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	「第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、すべての住民が、地域で共に支え合いながら、自立した生活を送ることができるよう、また安全に安心して地域で暮らすことができるように、施策の展開を進める。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	200,847,000	381,587,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
地域福祉推進事業	社会福祉課	B	現状維持	拡大	10,640,000	12,581,000	+1,941,000	+2,780,000	
総合福祉センター管理運営事業	社会福祉課	B	現状維持	現状維持	190,207,000	369,006,000	+178,799,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
地域福祉推進事業	2,780,000	第3期地域福祉計画策定にかかる経費が増加			
拡大合計額	2,780,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画」の計画期間の終了年度が、次年度であることから、今後の地域福祉推進に向けて、住民の意見も聴取し、社会福祉協議会、関係部署と連携を図りながら、第3期の計画の策定を進める。</li> <li>福祉の拠点施設でもある総合福祉センターについて、安全・安心に利用できる施設の提供及び行政事務の安定した遂行が図れるよう、中規模修繕事業の着実な実施を進めていく。</li> </ul>
---------	---



# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	医療体制の充実			
第4次総合計画後期基本計画	44 / 45	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	急病時の救急知識や相談窓口の周知、医療機関診療体制の充実を図ることで、365日安心して生活ができる医療環境を提供する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	29,457,000	24,141,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
医療体制充実事業	保健センター	A	拡充	現状維持	29,457,000	24,141,000	-5,316,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	安心して生活ができる医療環境を提供するとして、二次救急輪番体を制整備し実施しているが、実績より市の負担額が軽減されるものと予測される。そのため、新規事業として実施予定の骨髄移植ドナー支援事業助成について、現状維持の予算範囲で実施する。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	市民の健康づくりの推進			
第4次総合計画後期基本計画	46 / 47	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	健康づくりについての啓発、推進をおこなうことで、すべてのライフステージにおいて、「自分の健康は自分で守る」という意識のもと、市民一人ひとりが健康な生活をおくれることを目指す。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	385,737,000	366,948,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
母子保健事業	保健センター	A	拡充	拡大	74,814,000	75,360,000	+546,000	+5,009,000	
予防接種事業	保健センター	A	拡充	拡大	262,757,000	242,589,000	-20,168,000	+14,413,000	
健康づくり事業	保健センター	A	現状維持	現状維持	35,314,000	35,919,000	+605,000		
精神保健事業	保健センター	A	拡充	拡大	12,852,000	13,080,000	+228,000	+88,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
母子保健事業	5,009,000	(新規事業)一般不妊治療費用助成事業実施 (新規事業)新生児聴覚検査費用助成実施			
予防接種事業	14,413,000	小児ロタウイルスワクチンの定期接種化			
精神保健事業	88,000	自殺対策計画推進に伴う事業拡大のため			
拡大合計額	19,510,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	母子保健事業の新規事業である一般不妊治療費用助成については、不妊治療にかかる費用負担軽減を図ることで、子どもを産み育てやすいまちの実現を図る。新生児聴覚検査の実施率100%を目指し、費用助成を行うことで子育て支援につなげる。予防接種事業においては、令和2年10月より予防接種法のに基づき、ロタウイルスワクチンが定期接種化されることに伴い、事業を実施し、感染により重篤化する乳児への対策をとる。健康づくり事業としては令和3年度第3次香芝市健康増進計画策定に向けて準備に入る。健康増進計画策定により市民一人ひとりが健康な生活をおくれることができる指標とする。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	高齢者福祉の充実			
第4次総合計画後期基本計画	48 / 49	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	高齢者が安心して元気に暮らすことのできるまちづくりの実現化に向け、生きがいづくりなど高齢者がいつまでも元気であるための具体的な事業を、介護保険計画に基づいて実施する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	186,874,000	207,283,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
介護保険給付適正化事業	介護福祉課	B	拡充	拡大		4,865,000	+4,865,000	+4,422,000	
生きがい対策事業	介護福祉課	B	現状維持	現状維持	19,640,000	17,116,000	-2,524,000		
介護予防・日常生活支援総合事業	介護福祉課	A	現状維持	現状維持	134,011,000	119,294,000	-14,717,000		
包括的・任意事業	介護福祉課	A	拡充	拡大	24,725,000	57,319,000	+32,594,000	+36,000,000	
介護予防支援事業	介護福祉課	B	現状維持	現状維持	8,498,000	8,689,000	+191,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
介護保険給付適正化事業	4,422,000	介護給付適正化システムの新規導入に伴う、次年度予算の増額			
包括的・任意事業	36,000,000	地域包括支援センター3地区区分から4地区区分 (直営1か所2地区区分・委託2か所)			
拡大合計額	40,422,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	現在市直営包括支援センター1カ所を拠点として高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止、制度の持続可能性を確保することを目指し、事業を実施してきたが、高齢者の増加を考慮し、より地域に密着し、支援や予防を行えるよう、地域包括支援センターを市内3カ所とし、事業の強化につなげる。高齢者の自立支援につながるケアプランとなっているか、介護給付費適正化事業の充実を図ることで、利用者に対する適切な介護サービスが確保されるとともに、不適切な給付が削減される。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	障害者福祉の充実			
第4次総合計画後期基本計画	50/51	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	障害の有無にかかわらず、地域で安心して暮らすことができる共生社会の実現。 障がい者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、障がい者一人ひとりの状態に応じたサービスの効果的な提供
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	91,769,000	115,150,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
地域生活支援事業	社会福祉課	A	現状維持	現状維持	91,769,000	115,150,000	+23,381,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	・引き続き、きめ細かな対応に務める。 ・現在、策定を進めている「(仮称)手話言語の確立及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」を施行し、条例に基づき、施策展開を図る。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	4 心豊かに健康に暮らせるまち			
施策名	社会保障制度の安定的運用の推進			
第4次総合計画後期基本計画	52/53	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	医療技術の高度化による医療費の高額化に伴い、医療費が増大する中で国民健康保険財政の健全化のため継続して医療費の適正化に取り組む必要がある。また健康診査を通じて生活習慣病やその他の疾病を早期に発見することで、高齢者の健康保持や増進を図り、医療保険制度の安定的な運用を目指し、市民が健康に心豊かに暮らせるまちづくりを推進する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	87,569,000	90,261,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
自立支援促進事業	生活支援課	B	拡充	現状維持	16,823,000	14,547,000	-2,276,000		
医療費適正化事業	国保医療課	B	現状維持	拡大	70,746,000	75,714,000	+4,968,000	+5,090,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
医療費適正化事業	5,090,000	より多くの被保険者に特定健診を受診してもらい生活習慣病の重症化を防止、医療費の抑制を図るため、特定健診委託料や人間ドック補助金を増額し、受診費用負担を軽減する。			
拡大合計額	5,090,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援促進事業については、引き続き、生活保護受給者及び生活困窮者に就労支援を行う。また、直ちに就労が困難な方には、就労準備支援を行い、自立を目指す支援に務める。また、相談者からの連絡が途切れている方に対し状況の確認を行い、支援可能であれば早急に支援を開始する。</li> <li>医療費の抑制や適正化を図るためには、健康維持や生活習慣病の重症化予防についての被保険者一人ひとりの健康意識の向上に取り組む必要があり、被保険者の受診費用の負担を減らすことで受診率を上げ、健康意識の向上につなげる。</li> </ul>
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	家庭・地域の教育力の向上			
第4次総合計画後期基本計画	54/55	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人材を教育現場で有効かつ効果的に活用し、学校を拠点とした新たなコミュニティづくりを目指す。</li> <li>地域・家庭・学校・行政等が課題や目標を共有し、地域全体で子どもたちを教育する気運を醸成する。</li> <li>市民ニーズを的確に把握し、地域・家庭・学校・行政等の連携のもと、親子関係のあり方や基本的な生活習慣、思いやりの心の育成など、基礎的な学習機会の充実を図る。</li> </ul>
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	7,138,000	8,026,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業								
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)			
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額	
							増減額 (自動)	拡大額
生涯学習関係団体体育成事業	生涯学習課	B	拡充	現状維持	1,774,000	1,594,000	-180,000	
学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課	B	拡充	拡大	5,364,000	6,426,000	+1,062,000	+1,062,000
学校資源利用事業	教育総務課	B	現状維持	現状維持	0	6,000	+6,000	
							+	
							+	
							+	
							+	
							+	
							+	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
学校・地域パートナーシップ事業	1,062,000	コミュニティスクール関係用務を付加する意向により、コーディネーター謝礼を拡大			
拡大合計額	1,062,000		縮小合計額	0	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習関係団体と生涯学習課との役割分担を明確にし、自立できるような団体としての支援手法に変更する。</li> <li>学校・地域パートナーシップ事業についても、人材を確保し教員の働き方改革につながるような取り組みにしていく。</li> </ul>
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	就学前教育・保育の充実			
第4次総合計画後期基本計画	56/57	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所・幼稚園・小学校の「学びの一体化」を進めるため、小学校と連携しながら、就学前教育としての指導の改善・充実を行う。</li> <li>・園開放、親子で遊ぶ場の提供や預かり保育を実施し、子育て支援機能を高めるとともに、効率的な幼稚園運営方法の検討を行う。</li> <li>・公立幼稚園、公立保育所としての特徴を最大限に活かせる「特徴ある保育」の研究及び統廃合を含めた「幼保一元化」及び「認定こども園」の設置を進める。</li> </ul>
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	104,936,000	78,625,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
人事・職員資質向上事業	こども課	A	現状維持	現状維持	24,555,000	28,821,000	+4,266,000		
幼稚園・認定こども園運営事業	こども課	B	拡充	拡大	41,547,000	41,631,000	+84,000	+84,000	
幼稚園・認定こども園施設整備事業	教育総務課	A	拡充	拡大	38,834,000	8,173,000	-30,661,000	+600,000	
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
幼稚園・認定こども園運営事業	84,000	預かり保育の日数を増やすことにより、光熱水費の増加や人件費の増加が見込まれる。			
幼稚園・認定こども園施設整備事業	600,000	認定こども園下田こども園の受け入れ枠拡大のための、トイレ設置工事設計業務委託による増額。ただし、前年度より空調設備設置工事(31,000,000円)減により、事業費は減額となっている。			
拡大合計額	684,000		縮小合計額	0	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育保育の無償化により、公立幼稚園での預かり保育のニーズの高まりが顕著であることから、これらに応じていく必要がある。</li> <li>・公立幼保の再編計画を着実に進めていくため、こども園化に伴う検査済証が無い建物の再検査などを行い、必要な整備を行う。</li> </ul>
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	学校教育の充実			
第4次総合計画後期基本計画	58 / 59	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期学習指導要領の柱である「主体的・対話的な深い学び」を実現するために授業改善を進め、教員の資質向上を促す。</li> <li>特別な支援が必要な児童生徒に可能な限り一人ひとりにあった支援を行い、成長を促す。</li> <li>学校と地域・家庭の連携を図り、同じ土俵で知恵を出し合い、こどもの健やかな成長を促す。</li> </ul>
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	671,090,000	776,156,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
学力向上事業	学校教育課	B	現状維持	現状維持	22,483,000	10,406,000	-12,077,000		
教育相談支援事業	学校教育課	B	現状維持	拡大	1,996,000	2,037,000	+41,000	+43,200	
特別支援教育推進事業	学校教育課	A	拡充	拡大	17,014,000	18,027,000	+1,013,000	+1,559,000	
小学校施設維持管理事業	教育総務課	A	拡充	拡大	535,136,000	412,640,000	-122,496,000	+271,800,000	
中学校施設維持管理事業	教育総務課	A	拡充	拡大	43,266,000	279,520,000	+236,254,000	+119,200,000	
就学支援事業	学校教育課	A	拡充	現状維持	49,000,000	51,000,000	+2,000,000		
教職員資質向上事業	学校教育課	B	現状維持	現状維持	1,315,000	1,336,000	+21,000		
開かれた学校づくり推進事業	学校教育課	A	現状維持	現状維持	880,000	1,190,000	+310,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
教育相談支援事業	43,200	・スクールカウンセラー、心の支援事業支援員の配置時間数増加による増額			
特別支援教育推進事業	1,559,000	・特別支援教育支援員等の配置時間数増加による増額			
小学校施設維持管理事業	271,800,000	・校内通信ネットワーク整備業務委託による増額。ただし、前年度より空調設備設置工事(430,000,000円)減により、事業費は減額となっている。			
中学校施設維持管理事業	119,200,000	・校内通信ネットワーク整備業務委託による増額。			
拡大合計額	392,602,200		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	多様化する教育的ニーズに対応するために、スクールカウンセラーや特別支援教育支援員の配置拡充、充実した就学援助体制の構築を推進し、一人一人が安心して豊かに学べる教育環境を整備しつつ、主体的で対話的な深い学びの実現に向けて教職員の資質向上を図る。
---------	---



# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	子ども・若者のフォローアップ(青少年の健全育成)			
第4次総合計画後期基本計画	60/61	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・家庭・学校・行政等の連携のもと、自然や人々とのふれあい、社会参加活動を推進し、青少年の情操教育を行い、青少年の健全な育成を図る。</li> <li>・地域・家庭・学校・行政等が一体となり、地域ぐるみで青少年の健全育成を行う。</li> </ul>
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	8,131,000	6,939,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
青少年体験交流推進事業	生涯学習課	C	現状維持	現状維持	6,364,000	5,503,000	-861,000		
青少年健全育成事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	1,767,000	1,436,000	-331,000		
青少年センター施設維持管理運営事業	生涯学習課	E	休廃止	休廃止	休廃止	休廃止			
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額	0		縮小合計額	0	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年関係事業については、レジャー性の高い事業から、予算をかけずに香芝市について深く学べるような事業内容へ変更する。</li> <li>・青少年野外活動センターの廃止にむけての手続きを進める。</li> </ul>
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	「いつでも・どこでも・だれでも」学び、楽しめる環境の充実			
第4次総合計画後期基本計画	62 / 63	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いつでも・どこでも・だれでも」が学習に取り組める環境を整備し、生涯学習への取り組みを通じ、生きがいのある地域社会の実現を目指す。</li> <li>生涯学習内容を市民協働のまちづくりに活かせるよう、循環型生涯学習の展開を図る。</li> <li>市民の生涯学習活動の拠点施設である中央公民館で、市民のライフスタイルに応じた学習機会の提供、学習活動の支援を行う。</li> <li>市民が気軽に学習や読書に親しめるよう読書環境を整備し、市民の暮らしやまちづくり、地域の課題解決に役立つ図書館を目指す。</li> </ul>
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	80,197,000	87,093,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
生涯学習機会提供事業	生涯学習課	C	現状維持	現状維持	1,540,000	1,427,000	-113,000		
公民館維持運営事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	42,275,000	45,136,000	+2,861,000		
図書館資料提供事業	市民図書館	B	現状維持	拡大	33,687,000	36,343,000	+2,656,000	+2,656,000	
子どもの読書活動推進事業	市民図書館	A	現状維持	現状維持	117,000	121,000	+4,000		
図書館利用促進事業	市民図書館	B	現状維持	縮小	91,000	76,000	-15,000		-15,000
スポーツ活動支援事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	2,487,000	3,990,000	+1,503,000		
							+		
							+		
							+		
							+		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
図書館資料提供事業	2,656,000	図書館サービス全体の質を維持するために業務委託内容の見直しを図るためコスト拡大。	図書館利用促進事業	15,000	講師謝礼の減額に伴い、コスト縮小。
拡大合計額	2,656,000		縮小合計額	15,000	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民公開講座、生涯学習講演会ともに、長年の講演会形式から脱却し、参加型やワークショップ形式など新たな形態もふくめ、検討していきたい。</li> <li>スポーツ推進員の活動内容について精査し、活性化を図る。</li> <li>図書館については、窓口業務委託業務内容を見直すとともに、魅力ある図書館づくりのための資料更新を積極的に進める。</li> </ul>
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	子育てと仕事の調和			
第4次総合計画後期基本計画	64 / 65	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	子どもを安心して地域や家庭において育てられるように、親子で気軽に集える場の提供にて育児不安の解消と親子の孤立化防止を目指すと共に、児童虐待の予防と早期発見、一人親家庭の相談支援、子育てサポートなどを行い子ども・子育て支援の充実を図る。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	54,066,000	56,010,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
地域子育て支援拠点事業	児童福祉課	A	現状維持	現状維持	21,367,000	21,749,000	+382,000		
こんには赤ちゃん事業	児童福祉課	A	拡充	現状維持	4,882,000	5,061,000	+179,000		
ひとり親家庭相談・支援事業	児童福祉課	B	現状維持	現状維持	24,631,000	27,029,000	+2,398,000		
家庭児童相談・支援事業	児童福祉課	B	拡充	拡大	1,890,000	2,117,000	+227,000	+227,000	
子育て支援計画事業	児童福祉課	A	現状維持	現状維持	1,296,000	54,000	-1,242,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
家庭児童相談・支援事業	227,000	子ども家庭総合拠点設置のため専門職の配置でスキルアップ研修会での講師料及び要保護児童対策地域協議会の代表者会議の資料の郵送料が増加する。こんには赤ちゃん訪問で訪問しづらい家庭に対して誕生プレゼント配布のため増加			
拡大合計額	227,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての子どもが健全に育まれるという視点で、子ども家庭相談支援体制の強化・充実のため、「子ども家庭総合支援拠点」の設置を検討していく必要がある。</li> <li>子育て世代包括支援センターの利用者支援事業で、妊娠期から切れ目のなし相談体制を充実し、養育の必要な家庭の支援を図り、児童虐待の予防・早期発見に務める。</li> </ul>
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	5 次代を担う「育ち」を見守り、誰もが生涯輝いていられるまち			
施策名	子育てと仕事の調和			
第4次総合計画後期基本計画	64 / 65	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	保育所待機児童の解消に向け、幼稚園で行なっている預かり保育の拡充と幼稚園における一時保育を行なう。保育所に入所(園)するには、就労時間等が短く幼稚園等を利用し、預かり保育を利用しているが、預かり保育の日数や時間の拡充があれば、保育所を希望する人数が減り、待機児童の解消につながる。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	409,945,000	533,984,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
保育所施設整備事業	教育総務課	A	現状維持	現状維持	31,814,000	7,054,000	-24,760,000		
保育所運営事業	こども課	B	現状維持	現状維持	39,316,000	46,320,000	+7,004,000		
人事・職員資質向上事業	こども課	A	現状維持	現状維持	23,412,000	27,106,000	+3,694,000		
特別保育等補助事業	こども課	A	現状維持	現状維持	94,953,000	202,088,000	+107,135,000		
学童保育運営事業	こども課	A	現状維持	現状維持	219,440,000	250,356,000	+30,916,000		
学童保育所施設維持管理事業	教育総務課	B	現状維持	現状維持	1,010,000	1,060,000	+50,000		
							+		
							+		
							+		
							+		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額	0		縮小合計額	0	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世代の就労意欲からみても保育ニーズは引き続き高まる傾向にある。短期的には公立保育所へのニーズは高止まりするであろうが、中長期的には、少子化傾向、民間施設へのシフトなどの影響を受けて緩やかに下降することが見込まれる。今後も積極的に民間施設へのシフトを後押ししていくことにより、施設整備や人件費の削減と、公立施設の本来の役割に特化させることが可能になる。</li> <li>学童保育所のニーズはますます高まっているので、施設整備も含めて引き続き待機児童を出さないよう努める。</li> </ul>
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	産業の振興			
第4次総合計画後期基本計画	66/67	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	中小企業への支援、新規創業者への支援、商工振興団体への支援を図ることで、市内産業の競争力を高めるとともに、事業所の経営基盤を安定させて地域経済を発展させる。また、本市への企業立地を促進することで、地域商工業の活性化と雇用の創出をもたらす。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	173,824,000	91,177,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
商工振興事業	商工振興課	B	現状維持	現状維持	78,458,000	87,894,000	+9,436,000		
プレミアム付商品券事業	商工振興課				92,885,000	-			
消費生活安全事業	商工振興課	B	現状維持	現状維持	2,481,000	3,283,000	+802,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業立地については、次年度以降も増加する見込みであり、相談も毎年数件受けていることから、立地の実現に向けて継続して取り組む。</li> <li>中小企業の補助事業については、効果検証を行いながら、補助メニューの見直しを検討する。諮る</li> </ul>
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	農業の振興			
第4次総合計画後期基本計画	68/69	ページ	部局名	都市創造部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	宅地開発による農地の減少や農家の高齢化による生産者の減少が進行しており、特産品の開発や地産地消を推進し、新たな担い手を育成することを目指す。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	1,800,000	1,800,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
農産物鳥獣被害防止事業	農政土木管理課	B	現状維持	現状維持	1,000,000	1,000,000			
地産地消推進事業	農政土木管理課	A	現状維持	現状維持	800,000	800,000			

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	「農産物鳥獣被害防止事業」は、農業従事者の減少が懸念される中、農作物被害により農業従事者の負担を低減させるために、イノシシを捕獲するための罠・檻を増やし、設置場所の選定については猟友会と密に連絡を取りながら対策を行う。「地産地消推進事業」は、かしば香のみそ用大豆や米粉用の稲作について推進し、給食や市内店舗でする米粉を使用した商品の拡大を目指すことで、事業の拡大を図る。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	観光の振興			
第4次総合計画後期基本計画	70/71	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	各種観光イベントの実施や、観光資源の掘り起こしにより本市の魅力を広く市外県外に発信することで、本市の認知を高めるとともに観光集客につなげ、地域の活性化と観光の振興を図る。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	4,891,000	5,086,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
観光関係イベント事業	商工振興課	C	拡充	拡大	753,000	968,000	+215,000	+215,000	
観光情報発信事業	商工振興課	B	現状維持	現状維持	4,138,000	4,118,000	-20,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
観光関係イベント事業	215,000	イベント業者やボランティアガイド等の民間活力及びSNSの積極的な活用により幅広い集客を図るため、イベント運営経費を増額			
拡大合計額	215,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	観光集客の増加を図るために、近隣市町と連携しながら双方の観光的な魅力を発信して認知度を高めていく。連携を強化しながら地域外への発信も積極的に取り組む。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	あらゆる人権を守る社会づくりの確立			
第4次総合計画後期基本計画	72/73	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりの推進。
------------------	---------------------------

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	2,288,000	2,994,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
人権啓発事業	市民協働課	C	拡充	現状維持	2,288,000	2,994,000	+706,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等支援条例および人権条例の制定に伴い、市民のさらなる人権意識の向上と理解の増進を目的に、人権啓発活動を拡充する。</li> <li>・引き続き人権市民集会の参加者数の増加に向け、より興味関心のひくテーマ、講師の人材確保に務める。</li> </ul>
---------	--



# 令和元年度施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	男女が共同参画できる地域づくり			
第4次総合計画後期基本計画	74/75	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	男女があらゆる分野で、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた意識の高揚。性別によって差別されることなく、個々の能力を活かして働くことができ、雇用の機会と公平な待遇が確保される環境づくりをめざす。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	810,000	821,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
男女共同参画推進事業	市民協働課	A	現状維持	現状維持	810,000	821,000	+11,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	次期男女共同参画プラン策定への検討材料として、現プランの効果を図るため市民意識調査を実施する。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	地域コミュニティの充実・醸成			
第4次総合計画後期基本計画	76/77	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民が真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を送れるようめざす。
------------------	-----------------------------------

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	113,092,000	97,788,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
自治会活動支援事業	市民協働課	A	現状維持	現状維持	90,973,000	75,903,000	-15,070,000		
地域交流センター管理・運営事業	市民協働課	A	現状維持	現状維持	9,966,000	9,900,000	-66,000		
市民活動団体支援事業	市民協働課	A	現状維持	現状維持	12,153,000	11,985,000	-168,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香芝市自治連合会かめゆについて働きかけた結果、未加入自治会が新規加入する見込みであり、今後もさらなる自治会活動の活性化を図る。</li> <li>・指定管理者と連携し、自主事業をさらに拡大し、稼働率の増加を目指す。応募団体の増加に向け、広報紙やHPへの掲載に加え、若い団体に向けたSNS・チラシの発揚、団体同士の口コミなど、制度の周知方法を図る。</li> <li>・補助金支援だけでなく、団体活動の運営面への支援も検討。</li> </ul>
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	文化・国際交流への取り組みの推進			
第4次総合計画後期基本計画	78/79	ページ	部局名	地域振興局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	国際交流の推進を行うことにより、市民の国際交流活動の活性化を促進し、異文化コミュニケーションの推進を図ることを目的とする。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	145,790,000	220,150,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
文化・国際交流活動事業	市民協働課	B	現状維持	現状維持	43,000	43,000			
文化施設管理・運営事業	市民協働課	A	現状維持	現状維持	145,747,000	220,107,000	+74,360,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者と連携して稼働率向上に向けた取り組みを強化するとともに、引き続き運営コスト削減を図る。</li> <li>ふたかみ文化センターの老朽化に伴う計画的な改修工事に加え、センター全体の機能を向上させるための大規模改修に向けた設計を行う。</li> </ul>
---------	--

# 令和元年度施策評価シート

政策	6 みんなで創る豊かで将来性のあるまち			
施策名	歴史文化財の保存と継承・展開			
第4次総合計画後期基本計画	80/81	ページ	部局名	教育部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内には国史跡に指定された尼寺廃寺跡など、貴重な文化財が数多くあり、これら文化財の活用などを通じて文化財に対する理解を深め、また、文化財保護意識の向上のための啓発活動を通じて貴重な文化財を後世に伝える。</li> <li>博物館施設を適正な環境で維持管理し、文化財等を次代に引き継ぐために保存の措置を講じる。</li> <li>地域の歴史や文化財等の調査研究を継続的に進め、その成果を積極的に公開する。それにより、地域の魅力ある歴史資源を活用した質の高い学習環境の充実に努める。</li> </ul>
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	9,993,000	10,413,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
博物館活性化事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	7,065,000	7,807,000	+742,000		
文化財保護啓発事業	生涯学習課	B	現状維持	現状維持	2,928,000	2,606,000	-322,000		
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		
							+		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額	0		縮小合計額	0	

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	博物館については、新たな指定管理者と協議しながら、新たな情報発信と市内の文化遺産の保護啓発をねらいたい。五位堂鋳物師、狐井稲荷、狐井城山といった新たな遺産の整備にとりかかるため、学芸員の増員をしたい。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	地域経営システムの確立			
第4次総合計画後期基本計画	82 / 83	ページ	部局名	企画部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	総合計画及び総合戦略の施策体系に即した事業展開を管理するとともに、事務事業評価や市民ニーズの把握に努めながら、各取組みの評価、改善を随時行うことにより、最も効果的・効率的な施策遂行を図る。 また、各施策を展開するなかで、市民参画を促し、行政・市民・地域の大学等との連携・協働を推進することにより、高度化・複雑化する市民ニーズに対応する。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	85,331,000	101,597,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
総合計画進行管理事業	企画政策課	B	現状維持	現状維持	2,936,000	5,658,000	+2,722,000		
地域力活用事業	企画政策課	B	拡充	現状維持	5,868,000	5,874,000	+6,000		
ふるさと寄附金事業	企画政策課	B	拡充	拡大	76,527,000	90,065,000	+13,538,000	+13,538,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
ふるさと寄附金事業	13,538,000	寄附金を増やし、基金による各種事業を展開し、住民サービスの向上を図る必要性がある為。			
拡大合計額	13,538,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	世界、そして日本においてSDGsへの取り組みが本格化している中で、香芝市においても「持続可能な開発目標」の17のゴールを意識しながら新たな「総合計画および総合戦略」の策定を行なっていく。
---------	---

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	地域経営システムの確立			
第4次総合計画後期基本計画	82/83	ページ	部局名	市民環境部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	窓口など利用者の利便性の向上と行政の効率化の実現及びニーズに合ったサービスの充実。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	7,198,000	8,461,000	コンビニ交付証明交付センターシステム更改に対応する為

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
コンビニ交付サービス事業	市民課	B	拡充	拡大	7,198,000	8,461,000	+1,263,000	+1,263,000	

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
コンビニ交付サービス事業	1,263,000	・コンビニ交付件数増加により、手数料負担増加によるもの ・コンビニ交付証明交付センターシステム更改に対応する為			
拡大合計額	1,263,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	コンビニ交付サービスを利用していただくために、休日窓口を設け無料写真撮影を行い、マイナンバーカードの申請率及び交付率を高める。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	財政運営の健全化			
第4次総合計画後期基本計画	84 / 85	ページ	部局名	総務部・財務局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市の財政状態は、健全化判断比率の指標である実質公債費比率、財政構造の弾力性を示す経常収支比率ともに依然として高い水準に位置しており、財政の硬直化を脱しきれていない状況にあることから、引き続き健全財政の確立に向けて努めていかねばならない。そこで公共施設の維持管理の観点から、公共施設等総合管理計画で定めた「ハコモノ三原則」と5つの方針に基づき、コストの平準化を目指し施設の整備を進めていく。また、工事検査および工事成績評価を実施することにより、成績評定点の向上を目的とした施工業者の更なる技術向上を促すことで、公共施設の品質向上を目指すとともに、「長寿命化」と「平準化」を行う。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	1,923,000	73,685,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
公有財産維持管理事業	管財課	B	現状維持	拡大	120,000	73,141,000	+73,021,000	+73,000,000	
未利用公有地売却・貸付事業	管財課	A	現状維持	現状維持	1,803,000	544,000	-1,259,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
公有財産維持管理事業	73,000,000	旧公民館解体工事、旧青少年センター解体工事を実施			
拡大合計額	73,000,000		縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	未利用公有地売却・貸付事業については、過去参加者がなく入札中止になっているが、入札方法等の見直しにより入札を実施し未利用地の減少に向け引き続き進めていく。また、公共施設維持管理においては、市民ニーズの変化の対応等の課題に向け、総合的かつ長期的な視点で対策を講じていく必要がある。
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	組織活性化の推進			
第4次総合計画後期基本計画	86/87	ページ	部局名	企画部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民ニーズや行政課題の多様化に対応するために、柔軟な組織体制及び職員個々の能力向上が必要となる中、研修機会の充実、自発的な業務改善の意識高揚、そして個々の成果を正当に評価できる人事評価制度を確立することにより、組織活性化並びに人材育成を推進していくことを目的とする。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	3,062,000	2,625,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
人材育成事業	人事課	B	現状維持	現状維持	3,062,000	2,625,000	-437,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	香芝市人材育成基本方針に基づき、職階ごとに必要とされる標準職務遂行能力を身に付けるべく、職階ごとの研修を行っていく。また、本年度、人事評価実施要領等の見直しを行なったことにより、次年度より公平・公正な人事評価制度を確立し、給与等の処遇反映を行っていく。
---------	--



# 令和元年度施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	IT(情報通信技術)の活用			
第4次総合計画後期基本計画	88/89	ページ	部局名	企画部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	市民へのサービス提供や業務の円滑化を図るため、庁内のシステム整備、既存システム等の他団体との共同利用の検討・導入や電子窓口・決済等の推進を図る。また、近年情報化社会の発展に伴うセキュリティリスクの高まりが懸念されているため、セキュリティソフトによる監視や職員へのセキュリティ研修を行い、さらなるセキュリティ監視を強化を図る。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	8,132,000	4,992,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
情報セキュリティ対策事業	ICT推進課	A	現状維持	現状維持	8,132,000	4,992,000	-3,140,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	電子申請・施設予約については、令和元年度に新たな施設を追加し住民の利便性を向上したため、さらなる利用件数の増加を図る。市公式HPのアクセス数については、集計方法や指標の検討を行うとともに、令和3年度に予定している市公式HPリニューアルによって内容の充実や利便性の向上を図り、アクセス機会の増加を促す。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	市税等の賦課・徴収の強化			
第4次総合計画後期基本計画	90/91	ページ	部局名	財務局

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	未申告者・未評価の解消および固定資産の再評価等を計画的に行い、市税の適正な課税を図ると同時に、納税環境を整えることで徴収率向上を目指す。さらに、現年課税分の徴収強化を図り、本市の主たる財源となる市税の収入や納税負担の公平性を確保するとともに、滞納繰越額の減少を目指す。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	27,564,000	25,357,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
市民税・固定資産税の課税適正化事業	税務課	A	拡充	現状維持	160,000	165,000	+5,000		
自主納付推進事業	納税促進課	A	拡充	現状維持	25,970,000	23,692,000	-2,278,000		
滞納整理適正化事業	納税促進課	B	拡充	現状維持	1,434,000	1,500,000	+66,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<p>(税務課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より適正な課税を実現するため、現行の手法に加え、県内他市との情報共有及び取組を参考に、効率的に申告数の増加を目指す。</li> <li>事業に対するコスト意識を持ち、コスト削減の可能性を模索する。</li> </ul> <p>(納税促進課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市税現年度については、引き続きコールセンターとの連携による早期の催告着手及び差押えを実施する。現年度分納については、滞納者の状況を把握し、滞納繰越にならない納付指導・管理を行い徴収率の向上に努める。</li> <li>市税滞納分については、下降傾向である徴収率改善のため、県との連携協働において、県税務職員の派遣を受け、困難案件等の滞納整理を行う。市からは職員を派遣し、滞納整理技術の向上を図る。</li> </ul>
---------	---

# 令和元年度施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	市税等の賦課・徴収の強化			
第4次総合計画後期基本計画	90/91	ページ	部局名	福祉健康部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	国民健康保険料の収納率の向上が目的であり、目的を達成するためには、現年度から翌年度への滞納繰越分を未然に防止し、現年度内での徴収を進めることが、重要である。民間事業者にコールセンター業務を委託することにより、効率的、効果的に初期滞納者に対応することが可能となり、納税者の納期限内納付の意識向上につながるのと同時に、現年分の収納率の向上を図る。また、市民サービスの一環として、H29年10月から実施したペイジーによる口座振替方法受付サービスを増加させることにより、効率的な収納につなげるものである。
------------------	--

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 *当初予算	予算額 *当初予算	
	11,945,000	11,735,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 *当初	R2 予算額 *当初	拡大額・縮小額		
					増減額 (自動)	拡大額	縮小額		
自主納付推進事業	保険料収納課	A	現状維持	現状維持	11,205,000	10,981,000	-224,000		
滞納整理適正化事業	保険料収納課	B	現状維持	現状維持	740,000	754,000	+14,000		

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 *箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 *箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	奈良県と連携し、コールセンター業務の強化並びに広報・啓発による口座振替勧奨を進めていく。加えてペイジー口座振替サービスを継続的に登録数を伸ばし自主納付の推進を図る。滞納整理に関しては、早期に資産調査及実態調査等を実施し納付相談などで生活状況を把握しながら、滞納処分をするか滞納処分の停止をするのか適正に速やかに実施していく。
---------	--

# 令和 元 年度 施策評価シート

政策	7 市民の信頼を得られる最適経営の自立したまち			
施策名	広報・広聴の充実			
第4次総合計画後期基本計画	92/93	ページ	部局名	企画部

## ◆施策の目的

目的 (目指している状態)	広報紙の発行を中心に、ホームページや他の様々なメディアなどを活用し、市政情報をはじめとする様々な情報を積極的に発信していくことにより、市民の市政への関心を深めることを目指す。
------------------	---

## ◆施策実施にかかるコスト

事業費 (円単位)	R1年度	R2年度	備考
	予算額 * 当初予算	予算額 * 当初予算	
	14,200,000	14,200,000	

## ◆事務事業の事中評価

施策を構成する事務事業									
事務事業	担当課室	総合評価 (A~E)	次年度の方向性		事業費 (単位:円)				
			成果の方向性 (所管判断結果)	コストの方向性 (所管判断結果)	R1 予算額 * 当初	R2 予算額 * 当初	拡大額・縮小額		
							増減額 (自動)	拡大額	縮小額
広報紙等発行事業	秘書広報課	A	現状維持	現状維持	11,845,000	11,870,000	+25,000		
広報関係事業	秘書広報課	B	現状維持	現状維持	-	-			
報道機関連携事業	秘書広報課	B	現状維持	現状維持	2,355,000	2,330,000	-25,000		
広聴事業	秘書広報課	B	現状維持	現状維持	-	-			

## ◆拡大事業・縮小事業一覧

コストの方向性が【拡大】である事業			コストの方向性が【縮小】である事業		
事務事業名(自動)	拡大額(自動)	拡大理由 * 箇条書きで記載してください。	事務事業名(自動)	縮小額(自動)	縮小理由 * 箇条書きで記載してください。
拡大合計額			縮小合計額		

## ◆施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	市民への情報発信媒体として、広報紙において市政情報や市民の求めに応じた適切で分かりやすい情報の提供を行う。また、より多くのかたの市政への関心を高めるため、広報紙以外にもFacebook、メディア媒体でも市の魅力を発信し、「訪れたい」、「住んでみたい」、「住み続けたい」といったシビックプライド(市に対する誇りや愛着)の醸成につなげていく。
---------	---